

肩の整形外科テスト記録シート

事前仮説から必要なテストを選び、条件・反応・解釈・再評価を1枚で記録

患者ID：	評価日：
評価者：	場所：
主訴・受傷機転：	利き手 / スポーツ歴：

評価前チェック テストを選ぶ前にそろえる6項目		
項目	確認	メモ
安全確認	☐	外傷後の変形 / 脱臼・骨折疑い / 進行する神経症状 / 発熱などの全身症状
痛みの主座・再現動作	☐	外側 / 前面 / 上方 / 深部、拳上 / 支持 / 投球など
AROM / PROM	☐	能動-他動差 / 疼痛角度 / 可動域制限 / 代償
筋力・保持	☐	痛み抑制 / 明らかな低下 / 保持不能・lag
不安定感・クリック	☐	外れそう / 怖い / 引っかかり / クリック
頸部・他部位の関与	☐	頸部運動で変化 / 神経症状 / 他部位からの関連

事前仮説 テスト前に「何を疑っているか」を言語化	
第一仮説	
第二仮説（任意）	
仮説を立てた根拠	症状・問診・AROM / PROM・筋力などから、支持所見を簡潔に記載

選択した整形外科テスト 必要なテストだけ実施して記録				
No.	選択テスト	条件・角度	反応	解釈 / 次の判断
1				
2				
3				
4				
反応の例：疼痛 / 筋力低下 / 保持不能・lag / apprehension（怖さ） / クリック / 症状再現なし / 中止				

評価時点の作業仮説 確定診断ではなく、現時点の臨床推論	
作業仮説	
支持所見 / 反証所見	単独テストの陽性だけで病名を決めず、問診・ROM・筋力・複数所見を統合して記録

次の一手・再評価 同じ条件で追う指標を固定	
☐ 同条件で再評価 ☐ 追加評価 ☐ 負荷調整・介入 ☐ 医師相談 / 画像評価を検討	
再評価で追う指標	例：痛み角度 / 代表テスト1〜2個 / ADL・スポーツ動作
次回固定する条件	体位・開始角度・肩甲骨固定の有無・負荷条件など